

平成 26 年 10 月 1 日現在の保育所待機児童数について

平成 26 年 10 月 1 日現在の待機児童数は、前年比で 21 人増加（約 9%増）し、252 人となりました。

また、26 年 4 月 1 日の待機児童数と比較すると、年度途中の申込の増加により、232 人増加となりました。

1 待機児童数等の状況

【待機児童数】

（単位：人）

区分	25年 4月	25年 10月 (a)	26年 4月	26年 10月 (b)	差し引き (b-a)
就学前児童数	190,106	190,048	188,540	188,228	▲ 1,820
保育所申込者数(A)	48,818	52,589	52,932	56,682	4,093
入所児童数(B)	47,072	49,038	50,548	52,333	3,295
入所保留児童数(C)=(A)-(B)	1,746	3,551	2,384	4,349	798
横浜保育室等入所数(D)	877	1,371	1,140	1,588	217
横浜保育室	716	1,089	863	1,067	▲ 22
家庭的保育事業	84	111	107	175	64
小規模保育モデル事業				20	20
幼稚園預かり保育	3	15	19	17	2
事業所内保育施設	22	47	44	78	31
年度限定型保育事業			18	28	28
一時保育・乳幼児の一時預かり施設	52	109	89	203	94
育休関係 (E)	203	808	281	1,069	261
主に自宅で求職活動されている方(F)	100	198	210	374	176
特定保育園のみ申込者など(G)	566	943	733	1,066	123
待機児童数(H)=(C)-[(D)+(E)+(F)+(G)]	0	231	20	252	21

（*）補足説明

- ・育休関係：10月1日に育休を取得されている方
- ・主に自宅で求職活動されている方：ご自身等でお子さんをみながら、インターネットなどを利用し、在宅で職を探している方
- ・特定保育園のみの申込者など：1か所しか申し込んでいない方、2か所以上申し込んだ方で内定した保育所があるにもかかわらず、第1希望等の保育所しか入園を望んでいない方、お申し込みをされた園や自宅の近くに入所可能で空きがある保育施設があるにもかかわらず入所を希望されない方 など

2 待機児童の状況

(1) 年齢別の状況

- ・ 0～2歳の低年齢児で、全体の約93%を占めています。

(単位：人)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
26年10月(a)	109	99	27	15	2	0	252
26年4月	3	11	0	5	0	1	20
25年10月(b)	82	104	30	13	2	0	231
25年4月	0	0	0	0	0	0	0
増減(a-b)	27	▲5	▲3	2	-	-	21

(2) 認可保育所の定員外入所・定員割れの状況

- ・ 認可保育所614園のうち、361園(3,264人)で、定員外入所を実施しています。26年4月比では、70園(718人)増となっています。
- ・ 一方、171園(1,119人)で定員割れが生じています。26年4月比では、77園(892人)減となっています。なお、定員割れ(1,119人)の約99%が幼児(2～5歳児)の枠となっています。
- ・ 新設保育所の4・5歳児枠については、新規入所を希望される方がほとんどなく、2歳、3歳の在籍児童が進級後には埋まる枠であるため、開所後2年間は、定員割れの算定から除いています。

	定員外入所数			定員割れ人数		
	26年4月(A)	26年10月(B)	差引(B-A)	26年4月(A)	26年10月(B)	差引(B-A)
箇所数	291園	361園	70園	248園	171園	▲77園
人数	2,546人	3,264人	718人	2,011人	1,119人	▲892人
内訳	乳児(0～1歳)	562人	981人	419人	564人	▲52人
	幼児(2～5歳)	1,984人	2,283人	299人	1,447人	▲340人

3 27年4月に向けた取組状況

- ・ 27年4月に向けて、保育所整備を進めており、30園が新たに開所する見込みです。
 - ・ また、保育所整備のほか、公有地等を活用したユニットハウス型小規模保育整備事業を鶴見区、青葉区、港北区、戸塚区の4区で実施し、幼稚園預かり保育などとともに、さらなる受入枠拡大に向けて、引き続き、年度末まで調整していきます。
 - ・ 保育施設の急速な整備に伴い、保育士の確保が重要な課題となっています。保育士資格を持ちながらも、現在、保育士として働いていない、いわゆる潜在保育士向け復職支援の取組として、保育所等運営法人参加による就職面接会を開催しています。26年度の就職面接会は、全5回中3回がすでに終了しており、今後、27年1月28日と3月6日の2回を予定しています。
- その他、26年4月から県、政令市、中核市と共同運営をしている「かながわ保育士・保育所支援センター」主催の就職相談会・セミナーを、今後、全4回実施予定です。(うち1回2月17日市内会場で実施)

参考資料

区別の状況

・待機児童が一番多い区は港北区で94人、次いで鶴見区で51人、一番少ない区は保土ヶ谷区、栄区、瀬谷区で0人です。

・前年比では、減少した区は6区あり、最も減少したのは港南区で6人減です。

区名	平成25年10月1日現在					平成26年10月1日現在					待機児童 前年比 (人)
	就学前 児童数 (人)	認可 施設数 (か所)	認可 定員数 (人)	入所 児童数 (人)	待機児童 総数 (人)	就学前 児童数 (人)	認可 施設数 (か所)	認可 定員数 (人)	入所 児童数 (人)	待機児童 総数 (人)	
鶴見	16,081	48	4,360	4,273	47	16,264	52	4,648	4,782	51	4
神奈川	11,585	34	3,058	3,160	18	11,551	36	3,238	3,349	14	▲4
西	4,763	12	820	817	1	4,822	16	1,093	984	6	5
中	6,701	23	1,680	1,683	4	6,588	24	1,730	1,769	5	1
南	8,394	29	2,311	2,344	2	8,298	29	2,320	2,436	5	3
港南	10,170	37	3,159	3,232	8	9,922	38	3,249	3,388	2	▲6
保土ヶ谷	9,031	30	2,603	2,585	2	8,896	31	2,714	2,687	0	▲2
旭	11,895	34	2,819	2,893	6	11,678	36	2,965	3,058	5	▲1
磯子	7,912	23	2,036	2,009	4	7,966	24	2,076	2,108	5	1
金沢	9,328	36	2,858	2,810	2	9,045	37	2,896	2,979	7	5
港北	18,265	57	4,935	4,845	88	18,689	61	5,234	5,369	94	6
緑	9,693	33	2,725	2,758	10	9,654	36	2,927	2,975	8	▲2
青葉	16,581	45	3,626	3,422	21	16,346	49	3,879	3,671	17	▲4
都筑	14,186	37	3,168	3,264	8	13,932	39	3,358	3,481	11	3
戸塚	15,111	44	3,670	3,794	6	14,837	46	3,909	4,030	13	7
栄	6,043	14	1,301	1,369	0	5,846	14	1,301	1,380	0	0
泉	7,882	27	2,470	2,422	4	7,614	27	2,470	2,458	9	5
瀬谷	6,427	19	1,437	1,358	0	6,280	19	1,437	1,429	0	0
合計	190,048	582	49,036	49,038	231	188,228	614	51,444	52,333	252	21